



絵本紹介

—先生のおすすめ絵本—



<堀切 裕子先生おすすめ絵本>

『からすのパンやさん』

作・絵：かこ さとし 出版社：偕成社

からすのパンやさんには4羽の子どもがいます。お父さんとお母さんは、お店やあかちゃんのお世話でとにかく忙しく大変ですが、子どもたちのアイデアで「おやつパン」を作るようになってからお店は大繁盛。やかんパン、きのこパン、パンダパン、かたつむりパン、じどうしゃパンなど、どれもこれもユニークでおいしそう！それに魅力的なのはパンだけではなく、たくさんのからすたち、その一羽一羽が個性的で表情豊かです。ぜひ親子で楽しんで見てくださいね。

からすの パンやさん



<五味 久美子先生おすすめ絵本>

『クレヨンにくろくん』

作・絵：なかや みわ 出版社：童心社

ある日クレヨン達が自分の好きなものを描いていくのに、くろくんは汚くなるからと入れてもらえません。しかし、みんなが好き勝手描いているとケンカが始まります。そこで、シャープペンのお兄さんがくろくに全部真っ黒になってしまうことを伝え…。

ひとりひとりがちがった個性をもち、大切に素敵な存在なんだと伝えてくれる一冊です。「クレヨン」「色」「お絵描き」への興味から色々なお絵描き遊びに繋がるかもしれませんね。

くれよんにくろくん

なかや みわ さとし



<吉田 早苗先生おすすめ絵本>

『おかあさんがおかあさんになった日』

作・絵：長野 ヒデ子 出版社：童心社

おかあさんは期待と不安の中、はじめての赤ちゃんを生んだ日、おかあさんになります。娘が幼いころ何度も「読んで！」と持ってきた本です。

赤ちゃんが生まれることへの興味を受け止めてくれた一冊。“おかあさんだって初めて” 出産の仕方はそれぞれだけれど奮闘する姿は自分と重なり、あの日の気持ちを思い出させてくれる幸せの一冊です。

